

学位被授与者氏名	PEARSON CHRISTINE RAE（ピアソン クリスティン レイ）
論文題目	Youth Voice to Youth Impact: Adult Interpretation and Application of a Youth-led Project-Based Learning Product in Different Educational Contexts（若者の声が拓く影響力：若者主導の学習成果物を大人が読み解き、異なる現場で実践する過程）
論文審査結果の要旨	本論文はプロジェクト型学習（PjBL）に対する深く多角的な理解と、若者が制作した成果物を異なる教育的文脈へ移転する際に生じる複雑な課題への洞察を示している。申請者は研究デザインが内包する困難を乗り越える明確な能力を発揮し、共同制作者と研究者という二重の役割を厳密さと内省的姿勢をもって遂行した。方法論のセクションは特に優れており、簡潔かつ論理的に構成され、実践研究の枠組みと緊密に対応していた。申請者が研究の理論的基盤を深く習得していることは明らかであり、それは論文の記述のみならず、最終試験における自信に満ちた明快な応答にも如実に表れていた。審査委員会は、本論文が若者の声、PjBL、および教育実践の各分野に対して意義ある貢献をなすものと認めた。 2026年2月17日に北九州市立大学北方キャンパス本館 E404 教室において、審査委員全員出席のもとで最終試験を実施して学力を確認し、論文の説明を受け、質疑応答ののちに、全員一致で当該論文が修士（英米言語文化）として十分な内容であると判定した。